

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 鳥取県智頭町  
 本事業の担当部局名 福祉課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	3.1.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名	親同士のつながり醸成事業					新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和1年度	
総事業費(A)(円)	249,960		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	249,960	
対象経費支出予定額 (円) <small>※補助率を乗じる前の額</small>	249,960							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	20,000	0	0	0	23,000	8,960	
	対象経費支出予定額	20,000	0	0	0	23,000	8,960	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	198,000	0	0		249,960	
	対象経費支出予定額	0	198,000	0	0		249,960	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通                      未婚の男女が出会う場も少ない。出会いの場を創設し、若い世代に焦点を当てた婚活の場を設ける。育児においては、少子化が進行し、親同士のつながりも希薄となりつつあり、育児に不安を抱えている保護者も少なくない。そのような中育児に関する事業を行うことで、育児の不安から解消されたり、孤立化も防ぐことが出来る。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;                      子どもの健康づくりに役立つ知識の提供や子育ての仲間づくりを通して、子育ての孤立化を防ぎ、子育ての負担軽減を図り、前向きに子育てを行なえるよう実施する。</p>						

個別事業の内容	番号	項目	内容
	1	離乳食講習会	<p>少子化による、子育ての孤立化を防ぐため、社会とのつながりを持ちにくい子育ての中の保護者を対象として離乳食講習会を行う。</p> <p>○離乳食講習会            開催回数 ・年に4回(3ヶ月に1回程度)開催            対象者 ・離乳食期の子を持つ保護者に対し、1回につき5名前後を予定            内容 ・管理栄養士による講話及び試食等を行う。</p>
	2	子育て講習会	<p>子どもの健康づくりに役立つ知識の提供や子育ての仲間づくりを通じて、子育ての不安軽減を図り、前向きに子育てを行なえるように子育て講座を開催する。</p> <p>○子育て講座            開催回数 ・年2回            対象者 ・未就園児及びその保護者を対象に、20名前後が参加            内容 ・アンケートを実施し、ニーズに合った内容を実施。            ・R8年度1回目は歯の健康、2回目は絵本の読み聞かせ</p>
	3	子育てモバイルアプリ	子育て情報が容易に得られるようアプリの整備・運用を行う。
<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1子に離乳食作りに不安を持つ保護者が多い。保護者同士の交流の葉が必要。</li> <li>・子育てモバイルの効果的な活用</li> <li>・子育て講習会について、町内ではマンパワーに限りがあるため、町外講師を検討したい。</li> </ul>			

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率			1.52 (R8)	1.43 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.43 (R6)	
	婚姻件数		件	18 (R6)	
	婚姻率			3.03 (R6)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	離乳食講習会	人	10 (令和8年度)	10 (令和7年12月時点)
	②	子育て講習会	人	10 (令和8年度)	17 (令和7年12月現在)
	③	子育てモバイルアプリ	人	75 (令和8年度)	69 (令和7年12月現在)
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70 (令和8年度)	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	【事情番号1】離乳食講習会へ参加し、育児に前向きに関わった人の割合	%	70 (令和8年度)	-
	⑤	【事業番号2】子育て講習会に参加し、育児に前向きに関わった人の割合	%	70 (令和8年度)	-
⑥	【事業番号3】子育てモバイルを活用したことにより、育児に前向きに関わった人の割合	%	70 (令和8年度)	-	
⑦	【事業番号4】「命の授業」を受講したことにより、乳幼児と触れ合う体験ができ、気づきがあった人の割合	%	70 (令和8年度)	-	
⑧					